



校長室より



令和7年 9月17日

No.22

自分らしく生きる 豊かに生きる

火災避難訓練を行いました

9月17日（水）に、火災避難訓練を行いました。2階の家庭科室からの出火という放送を聞いて、和歌山病院のピロティーまで避難しました。本校に登校していた1ブロック生（入院生）2名も一緒に避難を行いました。全員が避難するまで5分40秒。ハンカチで口を覆って、みんな真剣に避難できました。そのあと、運動場では、消火器や消火栓を使っての初期消火の訓練を行ったり、2階小会議室で煙体験をしたりしました。煙体験は2年ぶりで、身をかがめながら壁伝いに煙の中を進む訓練を行いました。みんな勇気を出して脱出することができました。



授業参観と保護者学級を開催しました

9月17日（水）の午後から、授業参観を行いました。夏休みが終わって二週間が経過したところですが、児童生徒たちがしっかり学びを進めている姿を参観してもらえたのではないのでしょうか。

授業参観後は、今年度最初の保護者学級を開催しました。ニーズの高かった就労支援や障害福祉サービスについて、本校の学校運営協議員でもある紀中障害者就業・生活支援センター「わーくねっと」で就業支援ワーカーをされている大沼義記氏より「就労における障害福祉サービスについて」と題して話をいただきました。保護者の皆さんからは、定着支援や職場の理解について、障害者登録や雇用保険について、ジョブマッチングについて、学校の進路指導と障害者就業・生活支援センターとの連携についてなど、質問がたくさん出されました。高等部卒業後の進路は、保護者の皆さんにとって最大の関心事であることを再確認しました。

